設名称: 大阪府立近つ飛鳥博物館等 指定管理者: A K N 共同事業体		指定期間:令和5年	三4月1	1日~令和8年3月31日	文化財保護課		
評価項目	評価の基準(内容)	指定管理者の自己評 (12 月記入)		評価 S~C	施設所管課の評価 (1月記入)	R5 R6 R7 評 評 評 価 価 価	評価委員会の指摘・提言
(1) 施 よ が 営	プログログログ (選問の) では (選問がなされているか で (資料の収集・保管・展示 で (資料の収集・保管・展示 で (資料の収集・保管・展示 で (資料の刊行 1 回・図録の刊行 3 回 で (の)	○資料の収集、保管、展示・常設展示室・特別展示室は、目視点を理。 ・展示室・収蔵庫(特別・一般)におい集。 ・乗のででは、関連のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	いて温湿度データ収 実施予定。また、紫金 施予定。 写真室で温度管理の いる。 力 950 冊。 のウォークラリー等を 数/4月~11月 6		○資料の収集・保管・展示 評価基準を満たしている。実物的な管理・活用等が行われているほ 関等からの多数の寄贈図書についる。 の事性では、研究では、のででは、のでででででででででででででででででででででででででででででで	育かい 「一個で図研究を関するのでのででのででででででででででででででででででででででででででででででで	

		・大阪芸術大学との連携展示において、一須賀古墳群出土の資料を展示予定。 ・うめまつり(2月22日(土)・23日(日))、さくらまつり(3月29日(土)・30日(日))を開催予定 ©自己評価 館の設置目的及び提案内容に沿った管理運営を実施した。				
(2)平等な利用を	◇公平なサービスの提供と対応、障がい者	•	A	A A	A	
図るための具体的手法・効果	高齢者等への配慮がなされているか ○高齢者、障がい者等への利用援助	○高齢者、障がい者等への利用援助 ・敬老の日(9月16日)に65歳以上入館料無料として利用 促進を図った(総入館者数219名)。 ・受付に老眼鏡を配備し、希望者に貸し出している。 ・障がい者支援施設の施設利用に対する要望、また支援学校 等の校外学習にも適切に対応している。 ※12月6日(金)に大阪府立西浦支援学校高等部の校外学 習に、学校と協力相談しながら対応予定。	図る事業が実施されている。			
	○子どもにもわかりやすい解説の充実・子ども向け解説・リーフレットの 提供等 9回	○子どもにわかりやすい解説の充実 ・春季企画展/解説シートの作成・オリジナルキャラクター 人気投票(2回) 春季企画展では、解説シートを無料配布して展示内容をより 深く理解できるよう配慮するとともに、大人も子どもも楽し めるように展覧会オリジナルキャラクター人気投票を実施 した。 ・夏季特別展フロッタージュ作成とフォトスポット設置(フロッタージュ4点、フォトスポット1点) 夏季特別展では、展示品を身近に感じてもらえるよう、展示 資料をモチーフにしたフロッタージュを常設し、作品を壁面に掲示できるコーナーを設置した。また展示に親しんでいただくため、あわせて広報にも資するため、フォトスポットを設置した。 ・「もっと知りたい」パネルの設置(4点) 各展覧会では、解説パネルの図や文字を大きくしてわかりやすく表示したり、子ども向け解説パネル(「もっと知りたい」パネル)を設置したりするなど、わかりやすく丁寧な解説を心がけた。 ・ワークシートの活用(指令書1点、ラリーカード1点)	説パネルやリーフレットの提供を計 11 点行ったほか、人気投票 2 回の実施など、企画展・特別展の際にはそれぞれの展覧会に合わせたコンテンツを用意することで、子どもにもわかりやすい解説を心掛けるなど、その充実が図られている。			

		校外学習では、ワークシート(指令書)の利用を推奨するとともに、展示室内の見学には、学芸員やスタッフが常駐し、質問への対応や簡単な解説など丁寧な対応に努めている。 ◎自己評価 校外学習の受け入れは事前に周到な準備を行い、利用者とコミュニケーションをとりご要望に添えるよう、適切な対応に 努めた。		◎平等な利用を図るための具体的手法・効果にかかる評価 すべての評価基準を満たしている。学校へ の積極的な利用を促すとともに、内容面でも 当該の年齢層からの支持を得られるように 工夫をしている。				
(3)利用者の増加	◇利用者増加のための工夫がなされている		A		A	A		
を図るための具	か							
体的手法・効果	・開催回数 5 回	○展覧会・スポット展示等の実施 ・春季企画展「四天王寺と古代王権」(開催日数 50 日、展示 室入場者 4,283 人) ・夏季特別展「5 周年!すごいねん!!百舌鳥・古市古墳群!!!」 (開催日数 56 日、展示室入場者 5,605 人) ・秋季特別展「発掘された日本列島 2024」地域展 一須賀古 墳群と渡来人 (開催日数 49 日、展示室入場者 4,617 人) ・スポット展示「地震と考古学 湖底遺跡と地震跡」(滋賀 県立安土城考古博物館との相互展示)(1 月 18 日(土)~2 月 16 日(日)を予定) ・スポット展(大阪芸術大学との連携展示)「脈打つ情景」(1 月 25 日(土)~2 月 11 日(月・祝)を予定)		○展覧会・スポット展示などの実施 年度内に評価基準を満たす見込みである。 春季企画展・夏季特別展においてそれぞれ 開催された博物館・百舌鳥古市古墳群の周年 記念展覧会や、弥生文化博物館と同時開催した「発掘された日本列島 2024」では、考古資料の優品を多く展示した。広く受け入れられる内容の展覧会を実施することにより、来館者の増加につながった。くわえて、大学との連携を活かした展示を実施する点は、博物館の特徴を活かした試みであり、評価に値する。				
	・特別展・企画展等関連講演会、	○講演会等の実施 講演会:春季企画展関連 1 回 (講師 2 名)、夏季特別展関連 2 回 (講師 5 名)、秋季特別展関連 3 回 (講師 6 名)を実施した。 土曜講座:4回実施(計6回実施予定) 入門講座:4回実施(計6回実施予定)		○講演会等の実施 年度内に評価基準を満たす見込みである。				
	○学校教育との連携・学校等の受入・学校教育の発表の場の提供 4 回・出前授業の実施・博学連携事業の推進	 ○学校教育との連携 ・学校等の受入9回(11月現在)。 12月に1回受入を予定。 ・学校教育の発表の場の提供3回。 南河内東部小学校「児童はにわ展(出前授業作品展)」 (開催日数15日間、入館者数4,474名) 古墳の森コンサート(南河内地区高校軽音楽部) 		○学校教育との連携・学校等の受入評価基準を満たしている。・学校教育の発表の場の提供現時点で評価基準を満たしておらず、年度内に評価基準を満たす見込みは定まっていない。				

	表 4 日 00 日 7日 - 知) (100 1) 私 11 日 2 日 7日 - 知)		
	春4月29日(月·祝)(120人)、秋11月3日(日·祝)		
	(130人) の2回開催		
	・出前授業の実施 53 校	・出前授業の実施	
		評価基準を満たしている。	
	・博学連携事業の推進。	・博学連携事業の推進	
	大学からの要望により博物館実習を実施 (8月7日~8月11	評価基準を満たしている。	
	日)。また、四天王寺大学の博物館実習(10 月 26 日)を実		
	施。		
	遠方他府県の高等学校 ・中学校の研究旅行受入れ (11 月 17		
	日 田園調布学園中学校)。		
	大阪芸術大学との連携協定に基づき、芸術計画学科と共催		
	で、考古資料と芸術のコラボレーションによる展示を1月25		
	日から 2 月 11 日に実施予定。		
│ │○「でかける博物館」事業の実施	○「でかける博物館」事業の実施		
· 出張展示 2 回	・滋賀県立安土城考古博物館での出張展示「地震と考古学	・出張展示	
・出張講座・ワークショップ 5 回	応神天皇陵古墳に見える地震災害の痕跡と後世の祭祀」(開	TMAC	
・れきしウォーク 3 回	催期間1月25日~2月24日を予定)。		
	・大阪府立狭山池博物館との連携展示「遺跡からみる災害と		
	復興」(2月8日~3月23日を予定)		
	主催 大阪府教育委員会、公益財団法人大阪府文化財センタ		
	一、大阪府立狭山池博物館、大阪府立弥生文化博物館、大阪		
	府立近つ飛鳥博物館		
	・出張講座 2回	・出張講座・ワークショップ	
	近鉄文化サロン阿倍野 摂河泉考古学談義 2024	評価基準を早々に満たし、更なる上積みを	
	・出張ワークショップ 7回	はかっている。	
	道明寺天満宮(ハニワづくり)		
	守口市役所(勾玉づくり)		
	堺市東文化会館 (ハニワづくり)		
	MC みはら(スリーステップで古墳を学ぼう)		
	島本町立人権文化センター(勾玉づくり)		
	旧河澄家住宅(ハニワづくり)		
	山本家住宅「結縁祭」(土器・銅鏡パズル、勾玉作り)		
	・大阪および近隣の古墳や史跡を当館学芸員が案内する「れ	・れきしウォーク	
	きしウォーク」を3回実施。	評価基準を満たしている。	
	で レノタ ノコ を 3 四大心。		
│ │○「府民が参加する博物館」事業の実施	○「府民が参加する博物館」事業の実施	│	
・近つ飛鳥ギャラリーの実施 5 回	・近つ飛鳥ギャラリーの実施 3回(今年度5回予定)	・近つ飛鳥ギャラリーの実施	
	5月14日(火)~26日(日)太子町水彩画クラブ作品展	年度内に評価基準を満たす見込みである。	
	7月20日(土)~8月4日(日)第5回 kids 考古学新聞コ		
	ンクール全国巡回展		
	10月3日(木)~31日(木)ボタニカルアート手法による		

	動物画展		
	11月8日(金)~11月24日(日)南河内地区東部小学校児		
	童はにわ展		
	令和7年2月11日(火)~3月2日(日)このこのアート		
	障害児童によるアート展(予定)		
・バックヤード探検ツアー 5 回	・博物館バックヤード探検ツアー 3回	・博物館バックヤード探検ツアー	
	(今年度残り2回予定 1/26(日)・2/23(日))	年度内に評価基準を満たす見込みである。	
○「風土記の丘」の活用	○「風土記の丘」の活用	○「風土記の丘」の活用	
・風土記の丘古墳探検ツアー 2 回	古墳探検ツアーのほか、自然観察等の利用に対する協力や便	評価基準を満たしている。自然観察等の取	
	宜を図っている。	組協力もなされており、評価基準を満たす。	
	・風土記の丘古墳探検ツアー 2 回実施	また、評価項目で設定していなかった自然観	
	・南河内自然と子どもネットワーク「自然観察会」3回(今	察会の開催により、質的な面で「風土記の丘」	
	年度計4回予定)	の活用に与している。	
○広報の積極的な展開	○広報の実施	○広報の実施	
	・企画展及び特別展のポスターとチラシ、ミニギャラリー等	評価基準を満たしている。各関係機関に配	
	催しのチラシを作成し、学校、公民館をはじめ各関係機関に	布するだけでなく、ホームページや SNS を	
	配布。	使用した迅速な広報を行っている。くわえ	
	・各種イベントごとに大阪府政記者会、大阪教育記者会、河	て、前年度にない試みとして各種メディアへ	
	南町記者クラブ等に情報を提供。	の広告掲載を実施しており、館の認知度の向	
	・『博物館だより』 発行1回(今年度2回(9・3月)予	上に努めている展が評価に値する。	
	定)。		
	・障害者対策基本法の改正を受け、ホームページを更新。 ・Facebook、Instagram による迅速な情報提供。YouTube で		
	博物館や展示・イベントの紹介動画を公開した。		
	・各種広報メディアの活用		
	ポスターチラシの駅貼 春季企画展 4 週間		
	夏季特別展 4 週間		
	秋季特別展 4 週間		
	新聞広告の掲載 春季企画展(河内版、泉州版)		
	Web 広告の掲載 夏季特別展		
◇利用者数			
○入館者数、館外利用者数及び風土記の丘	E ○入館者数、館外利用者数及び風土記の丘利用者数	○入館者数、館外利用者数及び風土記の丘利	
利用者数	・総入館者数 48,197 人(4月~11月)	用者数	
令和6年度年間目標	(昨年同月比 117.4%)	年間目標に対する実績は、入館者数	
・入館者数 65,000 人	・館外利用者数 3,611 人 (4月~11月)	74.1%、館外利用者数 27.7%、風土記の丘利	
・館外利用者数 13,000 人	(昨年同月比 41.7%)	用者数 62.2%である。入館者数・風土記の丘	
・風土記の丘利用者数 122,700 人	・風土記の丘利用者数 76,416 人	利用者数については8ヶ月間で60~70%前	
令和 5 年度実績	(昨年同月比 97.2%)	後であり、年度内には年間目標を達成できる	
・入館者数 65,953 人	特別展・企画展の入館者数が好調であったため、全体入館者	見込みである。館外利用者数については、館	

	○類似施設との比較	でおり、展示以外を目的とした来館・来園者を取り込むことにより、利用者の確保・増加を図りたい。 ○類似施設との比較 □ 担境で充済の便等が類似している意思ませる世紀大仏歴	見込みがある。 ○類似施設との比較	
			○類似施設との比較	
		同規模で交通の便等が類似している高槻市立今城塚古代歴 史館と比較する。 ・近つ飛鳥博物館 : 48,197 人(4月~11月) 前年比 117.4% ・今城塚古代歴史館: 35,176 人(4月~11月) 前年比 95.8% 近つ飛鳥博物館と近しい条件の今城塚古代歴史館と比較す ると、今城塚古代歴史館は全体の入館者が微減したが、当館 は今年度は増に転じている。今年度は春・夏・秋と特別展・ 企画展を開催したことによる影響が大きいものと思われる。	類似施設との比較においては、入館者数は 概ね昨年度に準じており、各館の実施した内容に合わせて多少の増減があるとみられる。 昨年度に引き続き、コロナ以前の水準に向けてゆるやかな回復基調を見せる。	
	◇利用者満足度調査 ○利用者満足度調査の結果 ・「満足」「やや満足」の割合 90 %	○利用者満足度調査の結果 ・「満足」「やや満足」の割合 91.2% 調査期間:4月1日~11月30日 回答数 434件	○利用者満足度調査の結果 ・「満足」「やや満足」の割合 評価基準を満たしている。	
		◎自己評価 今年度は、春・夏・秋各季の特別展・企画展が軒並み好調であったことにより、昨年に比べ入館者数をのばしている。展示の内容に対する評価のほか、SNS の活用などの効果も大きいと思われる。その分、冬の展示事業がないための落ち込みが予想されるが、うめまつり、さくらまつりなどの季節イベントもあるため、イベントの充実を図ることにより、利用者の増加のための取り組みを行う。	◎利用者の増加を図るための具体的手法・効果にかかる評価 定量的な評価基準についてはおおむね達成できる見込みであるが、わずかに到達できていない項目がみられる。入館者数等は昨年度から.徐々に増加を見せ、堅実な運営を実施していると理解できる。一方で、新しい形の広報の実施や、アンケート回答数の増加など、情報の発信とフィードバックという点において顕著な成果が評価できる。これらの活動が今後の更なる利用者増加に結実することが期待される。	
	◇サービスの向上が図られているか		A A A	A
上を図るための 具体的手法・効果		○イベントと連携した入館料無料日の実施・百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録5周年を記念して入館 無料とし、古墳群に関する認知度向上を図った(7月6日	○イベントと連携した入館料無料日の実施 無料開放を効果的に行い、サービスの向上 を図るとともに博物館活動の理解促進等に	

		・一須賀古墳群の史跡指定 30 周年を記念して入館無料とし、 古墳群に関する認知度向上を図った (10 月 5 日 (土) /展示 室入館者数 154 人)。 ・「関西文化の日」に参加して入館料無料の日とし、府民の 利用を促進した (11 月 16 日 (土)・17 日 (日) 展示室入 館者数計 806 人)。 ・敬老の日 65 歳以上入館料無料として利用促進を図った (9 月 16 日 (月・祝) 入館者数計 219 名)。 ・うめまつり (令和 6 年 2 月 22 日 (土) 23 日 (日) 予定 ・さくらまつり (令和 6 年 3 月 29 日 (土) 30 日 (日) 予定				
	 ・ホームページの更新 更新回数 70 回 ・SNS の活用 Facebook、Instagram の投稿数計 150 回 	 ○インターネットの活用 ・ホームページ更新 68 回 ・Facebook 75 回 (フォロワー数 1,540 人) ・YouTube チャンネル登録者数 490 人 企画展示・風土記の丘などの紹介動画、展示解説動画を作成し Facebook、YouTube で公開 ・Instagram 投稿数 58 回 (フォロワー数 801 人) Instagram では、これまでの当館行事等や考古学的な内容の発信に加え、建物や風土記の丘の自然など、新たな魅力を発見してもらうための内容にも拡大して行っている。 	○インターネットの活用 ホームページや SNS により積極的に催事 の告知や活動の発信がなされている。SNS・ホームページ更新については年度内に評価 基準を満たす見込み。 SNS ごとの発信内容・方針を明確にして運用しており、順調にフォロワー数も増加している。			
	○展示解説リーフレット・解説シートの配 布	○展示解説リーフレット・解説シートの配布 ・リーフレット 春季企画展、夏季特別展で作成	○展示解説リーフレット・解説シートの配布 実施されており評価基準を満たす。			
		◎自己評価 昨年度改修を行ったホームページの活用を進めるとともに、 SNS での情報発信を積極的に行っている。また、特別展・企 画展の際には、効果的な広告媒体へ発信をして、SNS 広告の 採用なども行い、広範に博物館・風土記の丘の魅力やイベン トなどの情報を発信するとにより、明確な効果が表れてい る。	 ◎サービスの向上を図るための具体的手法・効果にかかる評価すべての評価基準を満たしている、あるいは満たす見込みである。前年度に引き続いて各方面への積極的な発信が図られており、認知度の向上につながっている。くわえて、館の活動情報の提供に注力する姿勢が伺え、インターネットを通じたサービスの向上が図られている。 			
(5)施設及び資料 の維持管理の内 容、的確性	・年間計画の策定と適切な実施	○施設及び資料の管理 ・年間計画の策定と適切な実施 AKN 共同事業体各社との柔軟な連携のもと、施設管理年間 計画を策定、月1回のJV会議を開催し、情報共有・対応策 の即時実施に努めた。	○施設及び資料の管理 ・年間計画の策定と適切な実施 年間計画が策定され、計画に沿った施設管 理が実施されている。また、緊急を要する災 害時や機器等故障時においても適切な対応 がなされている。	A		

	・定期点検の実施と記録簿の作成	・定期点検の実施と記録簿の作成	・定期点検の実施と記録簿の作成			
	定別点状の犬虺と記録得の下次	近鉄ファシリティーズによる年間点検計画を履行し、その報	施設・設備の定期点検が適切に実施され、			
		告書を作成。消防用設備等点検結果報告書は、消防法の規定	適切な報告書の作成がなされている。			
		に基づき所轄消防署に提出する。				
		(-45 × C // Hallisty & Co.)				
	○危機管理	○危機管理	○危機管理			
	・マニュアルの履行	・マニュアルの履行	・マニュアルの履行			
		火災、その他災害の予防および危機事象発生時における対応	危機管理対応マニュアルに基づく運営の			
		について定めた危機管理マニュアルに従って対応を行った。	徹底がなされている。			
		11月2日 (土) (大雨警報発令のため)、臨時休館した。				
	・訓練の実施	・訓練の実施	・訓練の実施			
	・訓練の大池	高線の天地	評価基準を満たしている。			
		日宵得例訓練を12月21日(咄時外路日)に天旭子走。	計画季年を個だしている。			
		◎自己評価	◎施設及び資料の維持管理の内容、的確性に			
		博物館施設、設備、館蔵資料について、館内、指定管理者グ	かかる評価			
		ループ内ならびに所管課との緊密な連絡・相談のもと適正に	すべての評価基準を満たしており、適切な管			
		維持管理を行った。これにより、来館者の見学環境及び資料	理運営がなされている。施設機器の故障や災			
		の保存・展示環境や安全な資料管理に努めた。また、危機管	害など緊急の際にも、適切な危機管理体制に			
		理マニュアルの見直しをおこない、それに沿って対応した。	より迅速な対応がとられている。			
(6)疫塩等レの刺	 ◇提案に沿った府施策との整合が図られて		A	A A		
合	と ◇ 近来に行うた		A	$\Lambda \mid \Lambda$	`	
	- ○	○世界遺産百舌鳥・古市古墳群の情報発信	○世界遺産百舌鳥・古市古墳群の情報発信			
	発信					
	発信 ・関連展示の実施 2 件 230 点	・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別			
	発信 ・関連展示の実施 2件 230 点	・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市				
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別 展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示			
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市 古墳群」展の開催	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計 3 件 965 点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺			
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市 古墳群」展の開催 令和6年7月6日(土)~9月8日(日)	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計 3 件 965 点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺			
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん!百舌鳥・古市 古墳群」展の開催 令和6年7月6日(土)~9月8日(日) 展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文 化	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計 3 件 965 点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、			
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん!百舌鳥・古市 古墳群」展の開催 令和6年7月6日(土)~9月8日(日) 展示資料数 353 点(うち重要文化財 85 点、登録有形文 化 財1点)	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計 3 件 965 点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、			
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市 古墳群」展の開催 令和6年7月6日(土)~9月8日(日) 展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文 化 財1点) 展示室入場者 5,605人	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計 3 件 965 点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、			
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市 古墳群」展の開催 令和6年7月6日(土)~9月8日(日) 展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文 化 財1点) 展示室入場者 5,605人 ・世界遺産学習会「世界遺産 『百舌鳥・古市古墳群』につい	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計 3 件 965 点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、			
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん!百舌鳥・古市 古墳群」展の開催 令和6年7月6日(土)~9月8日(日) 展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文 化 財1点) 展示室入場者 5,605人 ・世界遺産学習会「世界遺産 『百舌鳥・古市古墳群』につい て」 8月18日(日)阿部大誠氏(百舌鳥・古市古墳群世	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計 3 件 965 点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、			
		・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん!百舌鳥・古市 古墳群」展の開催 令和6年7月6日(土)~9月8日(日) 展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文 化 財1点) 展示室入場者 5,605人 ・世界遺産学習会「世界遺産 『百舌鳥・古市古墳群』につい て」 8月18日(日)阿部大誠氏(百舌鳥・古市古墳群世 界遺産保存活用会議事務局)	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計 3 件 965 点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、			
	・関連展示の実施 2件230点	・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市古墳群」展の開催令和6年7月6日(土)~9月8日(日)展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文 化財1点)展示室入場者 5,605人・世界遺産学習会「世界遺産『百舌鳥・古市古墳群』について」8月18日(日)阿部大誠氏(百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議事務局)・関連展示:秋季特別展610点・「でかける博物館」連携展示2点(予定)合計2件612点(古墳時代中期関連資料)	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計3件965点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、積極的な取組みがなされている。			
	・関連展示の実施 2件230点	・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世 界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市 古墳群」展の開催 令和6年7月6日(土)~9月8日(日) 展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文 化 財1点) 展示室入場者 5,605人 ・世界遺産学習会「世界遺産 『百舌鳥・古市古墳群』について」8月18日(日)阿部大誠氏(百舌鳥・古市古墳群世 界遺産保存活用会議事務局) ・関連展示:秋季特別展 610点・「でかける博物館」連携展示2点(予定)合計2件 612点(古墳時代中期関連資料)	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計3件965点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、積極的な取組みがなされている。			
	・関連展示の実施 2件230点	・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市古墳群」展の開催令和6年7月6日(土)~9月8日(日)展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文化財1点)展示室入場者5,605人・世界遺産学習会「世界遺産『百舌鳥・古市古墳群』について」8月18日(日)阿部大誠氏(百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議事務局)・関連展示:秋季特別展610点・「でかける博物館」連携展示2点(予定)合計2件612点(古墳時代中期関連資料)	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計3件965点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、積極的な取組みがなされている。 ○「こころの再生」府民運動への協力・「こどもファーストデイ」の実施			
	・関連展示の実施 2件230点	・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん!百舌鳥・古市古墳群」展の開催令和6年7月6日(土)~9月8日(日)展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文 化財1点)展示室入場者5,605人・世界遺産学習会「世界遺産『百舌鳥・古市古墳群』について」8月18日(日)阿部大誠氏(百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議事務局)・関連展示:秋季特別展610点・「でかける博物館」連携展示2点(予定)合計2件612点(古墳時代中期関連資料) ○「こころの再生」府民運動への協力・「こどもファーストデイ」の実施毎月第3土曜日を「子どもファーストデイ」としてワークシ	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計3件965点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、積極的な取組みがなされている。			
	・関連展示の実施 2件230点	・近つ飛鳥博物館開館 30 周年記念、百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録 5 周年記念「5 周年! すごいねん! 百舌鳥・古市古墳群」展の開催令和6年7月6日(土)~9月8日(日)展示資料数 353点(うち重要文化財85点、登録有形文化財1点)展示室入場者5,605人・世界遺産学習会「世界遺産『百舌鳥・古市古墳群』について」8月18日(日)阿部大誠氏(百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議事務局)・関連展示:秋季特別展610点・「でかける博物館」連携展示2点(予定)合計2件612点(古墳時代中期関連資料)	世界遺産関連展示の進捗状況は夏季特別展・秋季特別展・「でかける博物館」連携展示の合計3件965点として、展示資料点数419%を達成し、評価基準を上回る。世界遺産学習会や「でかける博物館」連携展示など、積極的な取組みがなされている。 ○「こころの再生」府民運動への協力・「こどもファーストデイ」の実施			

		◇就職困難者等の雇用	◇就職困難者等の雇用	◇就職困難者等の雇用
			知的障がい者1名の清掃業務への雇用を再委託先で実施。	計画どおり雇用されている。
		◇府民・NPO との協働	◇府民・NPOとの協働	◇府民・NPO との協働
			例年、NPO法人等と協働し、古墳の見学会、講演会等の館	適切な協働の企画が実行されている。
			外活動を実施している。今年度は 3 月 30 日に NPO 法人フ	
			ィールドミュージアムトーク史遊会による「さくらウォー	
			ク」を実施予定。	
		◇環境問題への取組み	◇環境問題への取り組み	◇環境問題への取組み
			エネルギー価格高騰や電力需給のひっ迫等への対応として、	適切に実施されている。
			省エネ・節電に努めて、クールビズ(関西夏のエコスタイル)、	
			ウォームビズの取り組みを実施し、館内温度、照明等に関し	
			て省エネルギーの意識を徹底させ、バックヤードの過剰照明	
			の間引き、消灯などに取り組んでいる。	
		A LIBERT BY A LANGUIST NUMBER OF THE SA		
			◇大阪府障がい者差別解消条例等に基づく合理的配慮の提 	◇大阪府障がい者差別解消条例等に基づく
		合理的配慮の提供		合理的配慮の提供
			観光庁による「心のバリアフリー認定施設」の認定を取得。	「心のバリアフリー認定施設」の認定を取 得したことはとりわけ評価できる。 聴覚障が
			また聴覚障害者対応したUDトークの導入を図った。支援学	い者に対応した講演会や、校外学習の受け入
			校や障害者施設等の校外学習受入を積極的に行っている。12	れを積極的に行っている。
			月に支援学校高等部を受入予定しており、ワークショップを	
			行う。	
			◎自己評価	◎府施策との整合にかかる評価
			世界遺産百舌鳥・古市古墳群の造営にかかわる地域や産業な	すべての評価基準を満たす、あるいはその見
			どに焦点をあて 、最新の調査研究成果を組み込んだ展示な	込みであり、全体として計画どおりの実施状
			ど、情報発信を積極的に行った。また、こころの再生府民運	況と評価できる。特に百舌鳥古市古墳群自体
			動への協力については提案に沿って積極的に行った。このほ	を中心に添えた特別展の開催は今年度の活
			か、就労困難者の雇用についても積極的に行った。	動として特筆に値する。
П	(1)利用者満足度	◇利用者満足度調査の実施により利用者の	◇利用者満足度調査の実施による利用者意見の反映	A ◇利用者満足度調査の実施による利用者意 A A
さらなる	調査等	意見を把握し、その結果を運営に反映して	回答数 434 件。	見の反映
なる		いるか。	常設展、特別展、こどもファーストデイなどのイベント開催	利用者の意見を反映した事業実施がなされ
サ			時にアンケートを実施。それぞれのご来館者ニーズの把握に	ている。特に今年度昨年度同時期より回答数
ピ			努めた。	が55%増加しており、多くのアンケート結果
スの			意見を取入れ、講座や教室の最適な開催時間の設定、放映設	が収集できている点が評価される。
向上に			備の改善等を継続して行い、随時意見の反映に取り組んでい	
に開			ప .	
関す			◎自己評価	◎利用者満足度調査等
る項目			アンケートによるご意見を館内で共有し改善に繋げている。	開催イベントごとにアンケートを収集し、意
É				見反映に取り組むことで、良好な博物館環境

				の維持に努めていると評価できる。		
(2)その他創意エ			A	○動画等の公開	A	S
夫	つながる取組み、創意工夫が行われている 			評価基準を大きく上回っている。		
	か	・こどもファーストデイ7回(11 月現在)				
	○動画等の公開	◎自己評価		◎その他創意工夫にかかる評価		
	・インターネットでの解説動画等の公開	博物館の情報発信の手段を強化してきた。今後も更に博物館		評価基準の回数を大きく上回っており、積		
	5件	を知ってもらうためのツールとしてさらに活用していく。		極的な運用が認められる点が評価できる。		
Ⅲ (1)収支計画の内	引 ◇事業収支について、計画どおりに実施さ		A	◇事業収支計画	A .	A
容、適格性及び	、 れているか	【収支計画(当初予算)】		経費節減に加え、補正予算策定などにより、		
実現の程度		収入 (税込)		適切な経費執行が行われている。		
理		大阪府委託費 143,200,000 円				
務		入館料収入等 6,000,000 円				
遂		計 149,200,000 円				
行 を		支出 (税込)				
Ⅲ (1)収支計画の内 適切 容、適格性及び 実現の程度 管理業務の遂行を図る		施設維持管理費 60,174,200 円				
2		人件費他 89,025,800 円				
がで		計 149,200,000 円				
とができる能力及び財政基盤に		11 月末現在の進捗状況				
能		収入(指定管理料を除く事業収入)81%				
及 び		支出(11月分請求書まで) 65%				
財政		◎自己評価				
盤		入館料収入は 11 月末現在で目標金額の 90%に達し、残り 4		 ◎収支計画の内容、適格性及び実現の程度に		
に 関 す		カ月間で目標金額を達成し120%程度になる見込みである。		かかる評価		
する		昨年度同時期対比 181%増で、春季企画展、夏季特別展、秋		企画展・特別展の開催が影響し、入館料収		
る 事 項		季特別展への来館者数の増加および、特別展開催件数の増加		入が昨年度同時期の金額を大きく上回る見		
人		が、入館料収入増につながっている。(入館者数:昨年度同時		込みである。博物館の修繕も行うなども行う		
		期対比 117%増)		なかで計画的な支出に取組み、バランスの取		
		その他収入も含めた総額では事業計画の81%に達し、残り4		れた執行が図られている。		
		カ月で総収入を達成する見込みである。		A CAMINA TO A C C C O O		
		支出の割合は、11月末現在で65%。経費節減に留意し、お				
		およそ計画どおりに進捗し安定的な運営を実現している。				
(2)安定的な運営	 ◇必要な人員数及び人材を確保・配置のう	◇提案に沿った運営職員および学芸職員は、昨年度の事業計	A	 ◇必要な人員数及び人材を確保・配置のう	А	A
. ,		画人数より1名を追加配置し、出張教室等の館外事業に出向		え、適切に事業が実施されているか	'	
的能力		く繁忙期も博物館業務に支障のないように配慮した。統括責		計画通りの人員が配置され、充実した事業		
1411014		任者が6月末に退職し、後任者確定までの2カ月間は代理者		実施がなされている。		
		を配置した。9月より後任者を配置し、必要人員および人材				
		を確保し支障なく事業を遂行している。				
	◇従事者への管理監督体制・責任体制が整	◇AKN共同事業体における博物館定例会議、文化財保護課		◇従業者への管理監督体制・責任体制が整備		

備されているか	との連絡会議(各月1回)及び博物館内会議(週1回)を開催し、事業情報の交換、入館状況、注意事項等の周知を図り、責任体制を明確にし、設置者及び法人本部からの適切な管理監督体制のもとに円滑な組織運営を行っている。 ②自己評価博物館の運営を効率的に進めるための必要な職員数を配置し、監督体制・責任体制を維持しながら、適切に事業実施ができている。	されているか 共同事業体間で日常的に密な連絡調整・情報共有がなされ、明確な管理監督・責任体制のもとで管理・運営がなされている。 ②安定的な運営が可能となる人的能力にかかる評価 必要な人員の配置による確実な管理監督 体制のもと、適切な業務が実施されていることから、評価基準を満たしている。		
(3)安定的な運営が可能となる財政的基盤	◇【アクティオ株式会社】 指定管理事業で大型案件を受注するとともに、地方での新規 案件も順調に受注する。加えて、人々の社会活動の活性化に 伴う施設利用料や自主事業の売り上げが増加したことによ り、売上高は前期比 13.5%増となる。 令和5年度決算(2023年1月~2023年12月) 売上高 10,438,115千円 売上総利益 1,694,200千円 営業利益 395,203千円 経常利益 473,757千円 純利益 324,361千円 借入金なし 【近鉄ファシリティーズ株式会社】 近鉄グループのビル物件等を中心に、地方公共団体や民間企業の施設維持管理業務等を受注し、さらに事業統合並びに徹底したコスト削減により安定的収益を維持している。 令和6年度上半期 売上総利益 982,894千円 営業利益 358,094千円 営業利益 358,094千円 経常利益 482,282千円 維利益 330,282千円 借入金なし 【株式会社乃村工藝社】 上期売上高は、下期に大型案件の進捗が集中している影響も	A ◇法人の財務状況は適切か アクティオ株式会社・近鉄ファシリティーズ・乃村工藝社の3社共に経営状況は安定しており、借入金もない。	A A	

		は、需要回復および下期に控える大型フェ推進することで 増収で着地する確度か		
	令和6年度」	上半期(2024年3月1日~2024年8月3		
	売上高 営業利益	57,945,000 千円 1,442,000 千円	◎安定的な運営が可能となる財政的基盤に かかる評価	
	経常利益	1,527,000 千円	グループの各構成員とも安定した経営状	
	四半期純利益	图 851,000 千円	況にあり、評価基準を満たしている。	

R 5 年度評価: A R 6 年度評価: A R 7 年度評価:

総合評価 (R5~7年度): II 最終評価 (R5~7年度):

- ※評価の基準:モニタリング評価は、次の基準により行うこととする。
- ①項目ごとの評価は下記の4段階評価とする。
- S:計画を上回る優良な実施状況 A:計画どおりの良好な実施状況 B:計画どおりではないがほぼ良好な実施状況 C:改善を要する実施状況
- ②年度評価は、次の4段階評価とする。
 - S:項目ごとの評価のうちSが5割以上で、 $B\cdot C$ がない A:項目ごとの評価のうちBが2割未満で、Cがない B: $S\cdot A\cdot C$ 以外
 - C:項目ごとの評価のうちCが2割以上。又はCが2割未満であっても文書による是正指示を複数回行う等、特に認める場合
- ③総合評価及び最終評価は、次の4段階評価とする。
 - I:評価対象となる年度の年度評価のうちSが5割以上で、B・Cがない Ⅱ:評価対象となる年度の年度評価のうちBが3割未満で、Cがない Ⅲ:I・I・II・IV以外
- IV:評価対象となる年度の年度評価のうちCが5割以上。ただし、評価対象期間の後半、取組状況に継続的な改善傾向が認められる場合を除く
- ※備考:R6年度は総合評価、R7年度は最終評価を行う。